

本校調理実習（家庭科）新型コロナウイルス感染症対策について

緊急事態宣言に伴い、文科省から、調理実習の実施を控えるよう通達の在ったところですが、本校家庭科では、8月31日発出の「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた職業に関する教科の実習等に関するQ&Aについて（一部更新）」をうけ、近隣の高等学校の実施状況を踏まえて10月から調理実習を実施することになりました。

生徒の皆さんには、毎日の検温、体調チェックに加えて、以下のような感染防止ガイドラインに沿った行動をお願いするところです。

本校の調理実習時の感染防止ガイドライン

- ①手指消毒・手洗いの徹底（入室時のアルコール消毒）
- ②マスク着用の義務付け（必要に応じて教員はフェイスシールド着用）
- ③スリッパの持参、入室時履き替え
- ④換気の徹底（エアコン下においても窓を開けて常時換気）
- ⑤実習室内での飲食禁止、作業に必要な「報告」「確認」以外の会話禁止
- ⑥人の密集を避けるための分割授業（半数の人数で実習⇒実習枠の増）
- ⑦実習台に2人までかつ同方向での分散配置
- ⑧定期的な消毒（蛇口、ドアノブなど不特定多数の人が触る箇所の定期消毒）

その他、留意点

感染リスクが高く十分に消毒の行えない、共用物のスリッパ（エプロンも）、椅子の使用は当分の間控えます。

実習時の手洗いは当面のところ、キッチンペーパーを使用して水気を拭きますが、トイレ等にはキッチンペーパーは設置されておりません。登校時には清潔なハンカチの持参をお願い致します。

衛生面と避難経路の確保のために鞆は実習室に持ち込めません。廊下に並べておきますので、貴重品は身につけておいてください。

重要 実習時の準備物について

スリッパ→廊下で履き替え、上履きは出席番号のスリッパ入れに名前が見えるように置く
エプロン（胸を覆えるもの）

→入室後、各自の実習台の位置（バンダナが置いてある）で（バンダナとともに）着ける（布巾は当日各自の実習台の位置にバンダナとともに置いている、台布巾と分けて使用。）
爪の点検を受ける、不合格者は見学のあと簡単な清掃・消毒作業を貸出手袋をはめて手伝う。
ポリ袋←使用後の濡れた布巾をいれて持ち帰る。早めに洗濯して日光に当て乾かす。